

石川県立小松工業高等学校 機械システム科

学校基本情報（令和３年５月１日現在）

設置学科	機械システム科	在籍生徒数（全校生徒数）	237人（666人）
住所	〒923-8567 石川県小松市打越町丙67		
電話	TEL 0761-22-5481		
○特色ある教科や授業			
1年 実習を通して機械技術の知識をもとに品質管理の基礎を学習し、安全教育を行う。			
2年 図面の読み取りや機械加工について専門的に学習する。職場実習により生産現場を体験する。			
3年 専門教科の学習や実習に加え、機械加工技術について専門技術者に意見を聞きアドバイスを受けて学習する。長期型企業実習に参加し、ものづくりに関わる職業観を育成する。			
○学校行事			
（1学期）遠足、スポーツテスト、壮行式（総体・総文・野球部等）、工場見学、インターンシップ			
（2学期）体育祭、マラソン大会、修学旅行、工業祭、球技大会			
（3学期）スキー実習、課題研究発表会、球技大会			
○部活動			
（運動部）ハンドボール・バレーボール・テニス・ソフトテニス・ウエイトリフティング・野球・ボウリング・山岳 陸上競技・少林寺拳法・バスケットボール・バドミントン・弓道・柔道・剣道・サッカー・卓球・スキー			
（文化部）将棋・吹奏楽・新聞・美術・茶道・インターアクト・放送			
（工業部）機械研究・電気情報・建設・材料化学			
○進路状況			
（令和2年度卒業生の主な進路先）			
就職：トヨタ自動車、小松製作所栗津工場、津田駒工業、澁谷工業、大同工業、小松ウォール工業、石川製作所、 ジェイ・バス、長津工業、トランテックス、コマツ物流、共和工業所、自衛隊、石川県警、能美市消防本部			
進学：富山大学、長岡技術科学大学、金沢工業大学、北陸大学、福井工業大学、中京大学、名城大学、福岡大学			

3 つ の 方 針

○このような生徒を求めています（生徒募集方針）
<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりに興味関心があり、意欲的に学習に取り組むことのできる生徒。 ・規則正しい生活を送り、自らの健康を管理することのできる生徒。 ・中学校時代に部活動や学校行事に熱心に取り組んだ生徒。
○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針）
<ul style="list-style-type: none"> ・全科目のうち専門科目の割合は、1年（24％）2年（55％）3年（62％）に設定。ただし、進学希望者は共通教科の科目選択により、2年（41％）3年（48％）となる。 ・専門科目の座学及び実習を通して、専門分野に関する基礎的な知識・技能を習得する。 ・全学年を通して「探究活動プロジェクト」を実施し、思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、主体的に学びに向かう力、人間性等の涵養を図る。 ・企業見学・企業実習等の体験的な活動や専門の資格・検定試験の取得に積極的に取り組む。
○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針）
<ul style="list-style-type: none"> ・専門技術の錬磨を図り、積極的に学習に取り組み、諦めずに学習する態度を身に付けた生徒。 ・協働的な学習活動の中で、探究心を持ち、創意工夫して、自分の考えを発言できる生徒。 ・自ら目標を設定したり、問題を発見したりし、目標の達成や問題の解決に向けて、粘り強く取り組むことができる生徒。

石川県立小松工業高等学校 電気科

学校基本情報（令和３年５月１日現在）

設置学科	電気科	在籍生徒数（全校生徒数）	207人（666人）
住所	〒923-8567 石川県小松市打越町丙67		
電話	TEL 0761-22-5481		
○特色ある教科や授業			
1～2年「電気基礎」電気に関する基礎的な知識と計算方法について学習する。 1～3年「実習」電気計測・電子計測・電気工事・電子工作・プログラミング等実習を行う。 3年「課題研究」電気・電子・情報に関する課題設定から課題解決に至るまでの協働による探究活動を行う。			
○学校行事			
（1学期）遠足、スポーツテスト、壮行式（総体・総文・野球部等）、工場見学、インターンシップ （2学期）体育祭、マラソン大会、修学旅行、工業祭、球技大会 （3学期）スキー実習、課題研究発表会、球技大会			
○部活動			
（運動部）ハンドボール・バレーボール・テニス・ソフトテニス・ウエイトリフティング・野球・ボウリング・山岳 陸上競技・少林寺拳法・バスケットボール・バドミントン・弓道・柔道・剣道・サッカー・卓球・スキー （文化部）将棋・吹奏楽・新聞・美術・茶道・インターアクト・放送 （工業部）機械研究・電気情報・建設・材料化学			
○進路状況			
（令和2年度卒業生の主な進路先） 就職：北陸電力、きんでん、小松製作所栗津工場、コマニー、EIZO、北陸電気工事、加賀東芝エレクトロニクス、 イオンディライト、シグマ光機、IRいしかわ、村田機械加賀工場、自衛隊、小松市消防本部、加賀市消防本部 進学：金沢工業大学、金沢星稜大学、福井工業大学、大阪学院大学、高山自動車短期大学、金沢科学技術大学校			

3 つ の 方 針

○このような生徒を求めています（生徒募集方針）
<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりに興味関心があり、意欲的に学習に取り組むことのできる生徒。 ・規則正しい生活を送り、自らの健康を管理することのできる生徒。 ・中学校時代に部活動や学校行事に熱心に取り組んだ生徒。
○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針）
<ul style="list-style-type: none"> ・全科目のうち専門科目の割合は、1年（24％）2年（55％）3年（62％）に設定。 ただし、進学希望者は共通教科の科目選択により、2年（41％）3年（48％）となる。 ・専門科目の座学及び実習を通して、専門分野に関する基礎的な知識・技能を習得する。 ・全学年を通して「探究活動プロジェクト」を実施し、思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、主体的に学びに向かう力、人間性等の涵養を図る。 ・企業見学・企業実習等の体験的な活動や専門の資格・検定試験の取得に積極的に取り組む。
○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針）
<ul style="list-style-type: none"> ・専門技術の錬磨を図り、積極的に学習に取り組み、諦めずに学習する態度を身に付けた生徒。 ・協働的な学習活動の中で、探究心を持ち、創意工夫して、自分の考えを発言できる生徒。 ・自ら目標を設定したり、問題を発見したりし、目標の達成や問題の解決に向けて、粘り強く取り組むことができる生徒。

石川県立小松工業高等学校 建設科

学校基本情報（令和３年５月１日現在）

設置学科	建設科	在籍生徒数（全校生徒数）	１１９人（６６６人）
住所	〒923-8567 石川県小松市打越町丙６７		
電話	TEL 0761-22-5481		
○特色ある教科や授業			
１年 建設業に関する基礎的な知識と技術について学習する。建設業協会と連携して学習する。			
２年 建築コース・土木コースに分かれて各専門教科を学習する。地域企業と連携し体験学習する。			
３年 建築・土木の先端技術である３Ｄ設計データの作成運用を協働して総合的に学習する。			
○学校行事			
（１学期）遠足、スポーツテスト、壮行式（総体・総文・野球部等）、工場見学、インターンシップ			
（２学期）体育祭、マラソン大会、修学旅行、工業祭、球技大会			
（３学期）スキー実習、課題研究発表会、球技大会			
○部活動			
（運動部）ハンドボール・バレーボール・テニス・ソフトテニス・ウエイトリフティング・野球・ボウリング・山岳 陸上競技・少林寺拳法・バスケットボール・バドミントン・弓道・柔道・剣道・サッカー・卓球・スキー			
（文化部）将棋・吹奏楽・新聞・美術・茶道・インターアクト・放送			
（工業部）機械研究・電気情報・建設・材料化学			
○進路状況			
（令和２年度卒業生の主な進路先）			
就職：石黒建設、北川ヒューテック、かが森林組合、豊蔵組、北都鉄工、トークン、加賀建設、イスルギ、向出組、 加越建設、石川建設工業、太陽工業、丸西組、北陸基礎工業、吉光組、豊商、江口組、シモアラ、柳昌建設			
進学：金沢工業大学、福井工業大学、金沢星稜大学、金沢学院大学、金沢科学技術大学校、国際医療福祉専門学校			

３ つ の 方 針

○このような生徒を求めています（生徒募集方針）
<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりに興味関心があり、意欲的に学習に取り組むことのできる生徒。 ・規則正しい生活を送り、自らの健康を管理することのできる生徒。 ・中学校時代に部活動や学校行事に熱心に取り組んだ生徒。
○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針）
<ul style="list-style-type: none"> ・全科目のうち専門科目の割合は、１年（２４％）２年（５５％）３年（６２％）に設定。 ただし、進学希望者は共通教科の科目選択により、２年（４１％）３年（４８％）となる。 ・専門科目の座学及び実習を通して、専門分野に関する基礎的な知識・技能を習得する。 ・全学年を通して「探究活動プロジェクト」を実施し、思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、主体的に学びに向かう力、人間性等の涵養を図る。 ・企業見学・企業実習等の体験的な活動や専門の資格・検定試験の取得に積極的に取り組む。
○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針）
<ul style="list-style-type: none"> ・専門技術の錬磨を図り、積極的に学習に取り組み、諦めずに学習する態度を身に付けた生徒。 ・協働的な学習活動の中で、探究心を持ち、創意工夫して、自分の考えを発言できる生徒。 ・自ら目標を設定したり、問題を発見したりし、目標の達成や問題の解決に向けて、粘り強く取り組むことができる生徒。

石川県立小松工業高等学校 材料化学科

学校基本情報（令和３年５月１日現在）

設置学科	材料化学科	在籍生徒数（全校生徒数）	103人（666人）
住所	〒923-8567 石川県小松市打越町丙67		
電話	TEL 0761-22-5481		
○特色ある教科や授業			
1～3年「工業化学」3年間を通して、化学工業に関する基礎的な知識と技術について学習する。 2～3年「実習」有機合成、成型加工、環境分析、機器分析、プラント、3DCAD等を実習する。 3年「課題研究」材料化学に関する課題設定から課題解決に至るまでの協働による探究活動を行う。			
○学校行事			
（1学期）遠足、スポーツテスト、壮行式（総体・総文・野球部等）、工場見学、インターンシップ （2学期）体育祭、マラソン大会、修学旅行、工業祭、球技大会 （3学期）スキー実習、課題研究発表会、球技大会			
○部活動			
（運動部）ハンドボール・バレーボール・テニス・ソフトテニス・ウエイトリフティング・野球・ボウリング・山岳 陸上競技・少林寺拳法・バスケットボール・バドミントン・弓道・柔道・剣道・サッカー・卓球・スキー （文化部）将棋・吹奏楽・新聞・美術・茶道・インターアクト・放送 （工業部）機械研究・電気情報・建設・材料化学			
○進路状況			
（令和2年度卒業生の主な進路先） 就職：DIC北陸工場、小松製作所栗津工場、小松マテーレ、大阪有機化学工業、大和紡績美川工場、ワイエムシー 小太郎漢方製薬、北陸成型工業、尾張整染、ソディックエフ・ティEMG、伸晃化学、小松ガス、自衛隊 進学：金沢学院大学、駿河台大学、国立清水海上技術短期大学校、石川県歯科医療専門学校、石川県調理師専門学校			

３つの方針

○このような生徒を求めています（生徒募集方針）
<ul style="list-style-type: none"> ものづくりに興味関心があり、意欲的に学習に取り組むことのできる生徒。 規則正しい生活を送り、自らの健康を管理することのできる生徒。 中学校時代に部活動や学校行事に熱心に取り組んだ生徒。
○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針）
<ul style="list-style-type: none"> 全科目のうち専門科目の割合は、１年（24％）２年（55％）３年（62％）に設定。 ただし、進学希望者は共通教科の科目選択により、２年（41％）３年（48％）となる。 専門科目の座学及び実習を通して、専門分野に関する基礎的な知識・技能を習得する。 全学年を通して「探究活動プロジェクト」を実施し、思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、主体的に学びに向かう力、人間性等の涵養を図る。 企業見学・企業実習等の体験的な活動や専門の資格・検定試験の取得に積極的に取り組む。
○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針）
<ul style="list-style-type: none"> 専門技術の錬磨を図り、積極的に学習に取り組み、諦めずに学習する態度を身に付けた生徒。 協働的な学習活動の中で、探究心を持ち、創意工夫して、自分の考えを発言できる生徒。 自ら目標を設定したり、問題を発見したりし、目標の達成や問題の解決に向けて、粘り強く取り組むことができる生徒。